

対象 特記仕様書 P6

誤

1	伊刈高架橋 (P42~P44 橋脚)	PC 箱桁	PC 床版
1	伊刈高架橋 (P44~P46 橋脚)	PC 箱桁	PC 床版

表-2 上部工構造

番号	上部工構造
①	上部工ブラケット (トラス形式、内外回り分離構造) + 上部工補強
②	上部工ブラケット (対傾構形式、内外回り連続化) + 上部工補強
③	上部工ブラケット (横げた形式、内外回り連続化) + 上部工補強

表-3 幅員構成

路肩	内回り (m)					外回り (m)				路肩
	付加車線	側帯相当幅	車線	側帯	分離帯	側帯	車線	側帯相当幅		
0.5	3.0	0.25	3.25×2	0.25	1.0	0.25	3.25×2	0.25	0.5	

2-2-2 上部工改良設計

上部工改良設計とは、付加車線設置のために、本仕様書2-2-1表-2①の条件で上部工改良設計、既設主桁の補強設計、伸縮装置改良設計を実施するものをいう。

上部工改良設計の検測数量は、設計を実施した橋数 (連) とする。

橋梁名	上部工形式	径間	床版形式	適用区分	項目名	設計区分
東北線 跨線橋	鋼2径間連続鉄桁橋	P21(P6)~P8	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 E	計画 設計
	鋼2径間連続鉄桁橋	P8~P10	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 E	
	鋼2径間連続鉄桁橋	P10~P12	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 E	
	鋼2径間連続鋼床版箱桁橋	P12~P13	ME	基本となる設計の修正	上部工改良設計 箱桁 E1	
		P13~P3	ME	基本となる設計	上部工改良設計 箱桁 A1	
芝東高 架橋	鋼3径間連続鉄桁橋	P3(P10)~P5(P10)	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 E	
	鋼2径間連続鉄桁橋	P24~26	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 E	
	鋼3径間連続鉄桁橋	P26~P29	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 A	
	鋼3径間連続鉄桁橋	P29~P32	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 E	
	鋼3径間連続箱桁橋	P32~P35	RC	基本となる設計	上部工改良設計 箱桁 A	
伊刈高 架橋	鋼3径間連続鉄桁橋	P35~P38	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 E	
	鋼4径間連続鉄桁橋	P38~P42	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 鉄桁 E	
	P C 2径間連続箱桁橋	P42~P44	PC	基本となる設計	上部工改良設計 箱桁 A2	
	P C 2径間連続箱桁橋	P44~P46	PC	基本となる設計	上部工改良設計 箱桁 E2	

内訳書の項目の英字表記の次に示す数値の区分を以下のとおりとする。

上部工改良設計における 内訳書の項目の英字表記の次の表記	区 分
無表記	RC床版
1	鋼床版
2	PC床版

1	伊刈高架橋 (P42～P44 橋脚)	PC 箱桁	PC 床版
1	伊刈高架橋 (P44～P46 橋脚)	PC 箱桁	PC 床版

表-2 上部工構造

番号	上部工構造
①	上部工ブラケット (トラス形式、内外回り分離構造) + 上部工補強
②	上部工ブラケット (対傾形式、内外回り連続化) + 上部工補強
③	上部工ブラケット (横げた形式、内外回り連続化) + 上部工補強

表-3 幅員構成

内回り (m)					外回り (m)				
路肩	付加車線	側帯相当幅	車線	側帯	分離帯	側帯	車線	側帯相当幅	路肩
0.5	3.0	0.25	3.25×2	0.25	1.0	0.25	3.25×2	0.25	0.5

2-2-2 上部工改良設計

上部工改良設計とは、付加車線設置のために、本仕様書 2-2-1 表-2①の条件で上部工改良設計、既設主桁の補強設計、伸縮装置改良設計を実施するものをいう。

上部工改良設計の検測数量は、設計を実施した橋数 (連) とする。

橋梁名	上部工形式	径間	床版形式	適用区分	項目名	設計区分
東北線 跨線橋	鋼 2 径間連続板桁橋	P21(P6)～P8	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 板桁 E	計画 設計
	鋼 2 径間連続板桁橋	P8～P10	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 板桁 E	
	鋼 2 径間連続板桁橋	P10～P12	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 板桁 E	
	鋼 2 径間連続鋼床版箱桁橋	P12～P13	ME	基本となる設計の修正	上部工改良設計 箱桁 E1	
		P13～P3	ME	基本となる設計	上部工改良設計 箱桁 A1	
鋼 3 径間連続板桁橋	P10(P14)～P5(P16)	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 板桁 E		
芝東高 架橋	鋼 2 径間連続板桁橋	P24～26	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 板桁 E	
	鋼 3 径間連続板桁橋	P26～P29	RC	基本となる設計	上部工改良設計 板桁 A	
	鋼 3 径間連続板桁橋	P29～P32	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 板桁 E	
	鋼 3 径間連続箱桁橋	P32～P35	RC	基本となる設計	上部工改良設計 箱桁 A	
	鋼 3 径間連続板桁橋	P35～P38	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 板桁 E	
伊刈高 架橋	鋼 4 径間連続板桁橋	P38～P42	RC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 板桁 E	
	P C 2 径間連続箱桁橋	P42～P44	PC	基本となる設計	上部工改良設計 箱桁 A2	
	P C 2 径間連続箱桁橋	P44～P46	PC	基本となる設計の修正	上部工改良設計 箱桁 E2	

内訳書の項目の英字表記の次に示す数値の区分を以下のとおりとする。

上部工改良設計における 内訳書の項目の英字表記の次の表記	区 分
無表記	RC床版
1	鋼床版
2	PC床版

対象 特記仕様書 P14

誤

伊刈高架橋	P38(終点側), P39, P40, P41, P43, P44(起、終点側), P45	16	
藤右衛門高架橋	P69, P70	4	
芝川橋	P75	2	
道合西高架橋	P84(終点側), P85, P86, P87(起点側)	8	
道合東高架橋	P102, P103	2	上下一体
川口西高架橋	P3(終点側), P4, P5, P6(起、終点側), P7, P8, P9	16	

2-3-8 橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計

橋脚耐震補強設計とは、本特記仕様書2-3-1「適用すべき技術基準等」に示す耐震基準に対する照査または耐震基準を満足する補強方法等による細部構造の設計等、施工に必要な全ての設計をいい、対象橋脚並びに共通仕様書5-7-6「類似構造物の取扱いによる設計区分」は下表のとおりとする。ただし、仮設構造物等で特に図面を要する場合の費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。なお、本特記仕様書2-3-5の動的解析の結果、芝東高架橋、中山道橋の函型擁壁（函体構造）、U型擁壁にて耐震性能を満足しない場合、照査結果を監督員へ報告したうえで、基本補強は行わないものとする。

橋脚耐震補強設計の検測数量は、耐震補強設計を行った橋脚数（基）とする。

【設計内容】

対象橋梁	上下区分	橋脚No.	高さ(m)	支承条件	構造形式	非対称の有無	類似区分	関連する内訳書の項目
浦和東高架橋	上下	P1	14.4	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a
外環浦和IC Cランプ橋	ランプ	P7	9.6	F	RC単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a
		P8	9.9	M	RC単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a
		P9	11.2	MF	RC単柱式橋脚	有	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a-1
		P10	11.5	MM	RC単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a
		P11	12.1	F	RC単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a
芝東高架橋	上下	P26	14.6	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a
		P27	16.6	F	鋼製単柱式橋脚	無	C	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C-a
		P28	18.2	F	鋼製単柱式橋脚	無	C	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C-a
		P29	19.4	MM	鋼製単柱式橋脚	無	C	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a
		P30	20.4	F	鋼製単柱式橋脚	無	B	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式B1-a
		P31	21.7	F	鋼製単柱式橋脚	無	C	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C1-a
		P32	22.1	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a
		P33	20.8	F	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a
		P34	20.7	F	鋼製単柱式橋脚	無	D	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式D1-a
		P35	22.8	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a
		P36	21.8	F	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a
伊刈高架橋	上下	P37	19.9	F	鋼製単柱式橋脚	無	D	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式D-a
		P38	17.3	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A
		P39	15.8	M	鋼製単柱式橋脚	有	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a-1
		P40	15.5	F	鋼製単柱式橋脚	有	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a-1

伊刈高架橋	P38(終点側), P39, P40, P41, P43, P44(起、終点側), P45	16	
藤右衛門高架橋	P69, P70	4	
芝川橋	P75	2	
道合西高架橋	P84(終点側), P85, P86, P87(起点側)	8	
道合東高架橋	P102, P103	2	上下一体
川口西高架橋	P3(終点側), P4, P5, P6(起、終点側), P7, P8, P9	16	

2-3-8 橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計

橋脚耐震補強設計とは、本特記仕様書2-3-1「適用すべき技術基準等」に示す耐震基準に対する照査または耐震基準を満足する補強方法等による細部構造の設計等、施工に必要な全ての設計をいい、対象橋脚並びに共通仕様書5-7-6「類似構造物の取扱いによる設計区分」は下表のとおりとする。ただし、仮設構造物等で特に図面を要する場合の費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。なお、本特記仕様書2-3-5の動的解析の結果、芝東高架橋、中山道橋の函型擁壁（函体構造）、U型擁壁にて耐震性能を満足しない場合、照査結果を監督員へ報告したうえで、基本補強は行わないものとする。

橋脚耐震補強設計の検測数量は、耐震補強設計を行った橋脚数（基）とする。

【設計内容】

対象橋梁	上下区分	橋脚No.	高さ(m)	支承条件	構造形式	非対称の有無	類似区分	関連する内訳書の項目
浦和東高架橋	上下	P1	14.4	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a
外環浦和ICランプ橋	ラング	P7	9.6	F	RC単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a
		P8	9.9	M	RC単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a
		P9	11.2	MF	RC単柱式橋脚	有	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a-I
		P10	11.5	MM	RC単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a
		P11	12.1	F	RC単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a
芝東高架橋	上下	P26	14.6	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a
		P27	16.6	F	鋼製単柱式橋脚	無	C	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C-a
		P28	18.2	F	鋼製単柱式橋脚	無	C	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C-a
		P29	19.4	MM	鋼製単柱式橋脚	無	C	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C-a
		P30	20.4	F	鋼製単柱式橋脚	無	B	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式B1-a
		P31	21.7	F	鋼製単柱式橋脚	無	C	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C1-a
		P32	22.1	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a
		P33	20.8	F	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a
		P34	20.7	F	鋼製単柱式橋脚	無	D	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式D1-a
		P35	22.8	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a
		P36	21.8	F	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a
P37	19.9	F	鋼製単柱式橋脚	無	D	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式D-a		
伊刈高架橋	上下	P38	17.3	MM	鋼製単柱式橋脚	無	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A
		P39	15.8	M	鋼製単柱式橋脚	有	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a-I
		P40	15.5	F	鋼製単柱式橋脚	有	A	橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a-I

対象 設計書 3頁

誤

内 訳 書

3 頁

工 種 ・ 名 称 ・ 細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 藤右衛門高架橋	橋	1			
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 芝川橋	橋	1			見積対象
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 道合西高架橋	橋	1			
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 道合東高架橋	橋	1			
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 川口西高架橋	橋	1			見積対象
橋梁耐震補強設計 既設支承アンカー部橋座耐力照査	箇所	87			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 R C 橋脚 単柱式 A - a	基	5			
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 R C 橋脚 単柱式 A - a - I	基	1			
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 R C 橋脚 単柱式 D - a	基	1			
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式 A	基	1			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式 A - a	基	6			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式 A - a - I	基	4			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式 A 1 - a	基	4			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式 B 1 - a	基	1			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式 C - a	基	2			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式 C 1 - a	基	1			見積対象

頁

工 種 ・ 名 称 ・ 細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 藤右衛門高架橋	橋	1			
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 芝川橋	橋	1			見積対象
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 道合西高架橋	橋	1			
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 道合東高架橋	橋	1			
橋梁耐震補強設計 耐震補強動の解析 川口西高架橋	橋	1			見積対象
橋梁耐震補強設計 既設支承スレカ一部橋座耐力照査	箇所	87			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a	基	5			
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式A-a-I	基	1			
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 RC橋脚 単柱式D-a	基	1			
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A	基	1			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a	基	5			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A-a-I	基	4			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式A1-a	基	4			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式B1-a	基	1			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C-a	基	3			見積対象
橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 鋼製橋脚 単柱式C1-a	基	1			見積対象